

医療機器開発 チャレンジワーク シヨツプ

名古屋市医療介護機器等高度化支援事業

一般雑貨が医療機器になるまでの開発プログラムを、各回ワークショップの形で疑似体験します。
ぜひ、ご参加ください。

連続講座 全3回
参加無料

会場 ウィンクあいち 15階
名古屋駅前イノベーションハブ
(名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

具体的に何から始めれば良いの？

技術やアイデアはあるけど、どうすれば？

医療機器分野に参入するにはどうしたら？

薬事申請するにはどうすれば良いの？

感染防止できるマスク？

IoTを使ったオンライン診療体制？

その悩み、お答えします！
気になる方はぜひご参加ください！

主催：名古屋市、(公財)名古屋産業振興公社、名古屋市立大学病院

第1回

令和2年9月8日(火)
10:00~17:00

これを医療機器にするためには・・・

講師：名古屋商工会議所
医工連携コーディネーター

安部 彰 氏

医療機器事業(参入)を始める前に

- マスクについて
- 医療機器について知ろう
- 医療機器市場とは
- 医療機器ビジネスを考えましょう

【プロフィール】
医療機器メーカー部門を持つ医薬品卸企業にて医療機器の企画・開発・販売・輸出業務等に従事。その後、公的機関にて医療機器開発のコーディネーター等を務める。

第2回

令和2年10月8日(木)
10:00~17:00

医療機器を申請するためのプロセス

講師：経営支援アドバイザー・薬事専門家

永田 靖 氏

医療機器の規制を乗り越えるために

- 薬機法について
- 製造業・製造販売業
- 医療機器申請から審査の流れ
- PMDAとの関係について

【プロフィール】
薬機法における第三者認証機関であるフジファルマ㈱を立ち上げ、10年余り代表を務め、並行して一般社団法人日本能率協会において、QMS,EMS,ISO13485等の主任審査員として活躍され現在に至る。

第3回

令和2年10月28日(水)
10:00~17:00

評価と臨床試験の考え方、参加者発表

講師：名古屋市立大学病院
医療デザイン研究センター 助教

寺田 隆哉 氏

医療機器製品化へのプロセス

- 誰が使うものですか
- 医療従事者の評価を得るには
 - ・非臨床試験・臨床試験
 - ・評価事例(改良改善)
- 参加者からの発表
 - ・グループ発表会

【プロフィール】
大阪大学大学院工学研究科博士課程終了博士(工学)、同大学の特任研究員、神戸大学大学院医学研究科、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構を経て、5年前に当センターの助教に就任し現在に至る。

参加費

無料

定員

10社程度（1企業2名様まで）

対象者医療機器分野への新規参入を検討中もしくは参入して日の浅い中小企業
ヘルスケア産業の機器開発を目指す中小企業もしくは起業家**申込方法**

下記参加申込書に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXでお申込みください。
 受講の可否は、募集締切後に電子メールでご連絡します。
 1週間以内に届かない場合は、お問合せ先にご連絡ください。
 定員を超える申込みがあった場合、主催者が事業の趣旨に基づき受講者を選定します。
 ※申込にあたっては、全3回出席できることを前提とします。

申込期限

令和2年 8月 31日（月）

**申込先
お問合せ**

公益財団法人名古屋産業振興公社 研究推進部 研究開発支援課（担当：水野）
 Tel: 052-736-5680 Fax:052-736-5685
 E-mail : iryoukaigo@nipc.or.jp
 URL : <http://www.nipc.or.jp/sansien/kaigo/info.html>

交通アクセス**ウイंकあいち 15階 名古屋駅前イノベーションハブ**

名古屋市中村区名駅四丁目4-38

<https://www.winc-aichi.jp/access/>

（JR・地下鉄・名鉄・近鉄）名古屋駅より 徒歩5分

◇ マスク着用でお越しください。

当日、風邪症状の方は上記のお問合せ先
 に連絡の上ご遠慮ください。



医療機器開発チャレンジワークショップ 参加申込書

公益財団法人名古屋産業振興公社 研究推進部 担当：水野 宛て

FAX : 052-736-5685**E-mail : iryoukaigo@nipc.or.jp**

会社名			業種	
所属・役職	氏名			
住所				
E-mail				
TEL	FAX			

ご記入頂きました個人情報、受付管理に使用させていただくとともに、今後、公益財団法人名古屋産業振興公社が主催・共催します展示会・講演会などのご案内をさせていただくことがあります。第三者に提供することはありません。
 新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、内容や会場を変更する場合があります。